

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |            |     |               |
|----------------|------------|-----|---------------|
| ○事業所名          |            |     |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年11月1日 |     | ～ 2024年11月30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)     | 21名 | (回答者数) 12名    |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年11月1日 |     | ～ 2025年11月9日  |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)     | 4名  | (回答者数) 4名     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年2月15日 |     |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 知識の幅や経験値が高い指導員が多い。                         | 専門職員をはじめ、前職で経験や大学で心理学、子ども福祉の課程を学んだ職員が在籍しているので、幅広い知識と価値観を共有する事ができます。       | 校舎内で研修をおこなったり、心理学や児童さん向けの知識を共有しています。今後も月に1回はそれぞれが学んだ知識や経験をシェアする時間を設けたいと思います。     |
| 2 | 手づくり教材や、児童さん向けの療育が行いやすい環境にある。              | 開校年から9年の歳月がありますので、かなりの数の教材があります。分野ごとに分ける事ですぐに療育の対応ができるようにしています。           | 教材を作った後に、必ず職員間で情報を共有する事で重複させないようにしたいです。作った意図や五領域のどの分野にアプローチしたものかななどを説明できるようにします。 |
| 3 | 職員間での情報共有を密に行う事で様々な事例に対応するスキルがある。          | 朝礼や全体ミーティングを通して、前日などの療育を振り返る事を行っています。なぜその行動にいたったかなどを話し合う事で次の療育に活かす事が目的です。 | 保護者様へのフィードバックがわかりやすいものになるように、なるべく専門用語や実際の生活とリンクさせた話し方が必要になってくると思います。             |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 児童さん向けの小集団をおこなえていない。                       | 土曜日の午後などで出来たら小集団をおこなえたらと考えています。  | 個別療育希望の方との日程調節が必要になってきてしまいます。現在、小集団を希望している方が大変多いため、開催するためには長期休みなどで日程を合わせようかと考えています。 |
| 2 | 父母会の開催が行えていない                              | 地域の情報交換の場や先輩保護者さんの話を聞いて、進学、進路などを聞く機会をどこかで行えたらと思います。ニーズがそれぞれ違うかと思うので、個別に相談したいという方がいらっしまった場合など会を設ける事もあります。 | 相談できる体制をもう少し広く皆さんに周知していく事が必要になります。  |
| 3 | 送迎等を行っていない                                 | 自転車や歩きなどで通えない地域からも来所していただいているので、保護者様の負担が大きいと感じています。  | 送迎してでも通う価値があると思ってもらえるよう、職員の技術の向上、保護者様がお待ちいただく空間の居心地の良さなどを工夫したいと考えております。             |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名                                 | こどもサポート教室きらり小幡校 |  | 公表日 2025年 2月 15日 |     |       |     | 利用児童数                                     | 21名                                | 回収数 | 12名 |
|--------------------------------------|-----------------|--|------------------|-----|-------|-----|---|------------------------------------|-----|-----|
|                                      | チェック項目          | はい   | どちらとも<br>いえない    | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応                                |                                    |     |     |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1               | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。   | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 2               | 職員の配置数は適切であると思いますか。  | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 3               | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                               | 11               |     | 1     |     | マンションの廊下のところに途中高い段差がある。子どもがつまづかないかはらはらする。 | マンションの防火扉の部分になります。ご意見として管理会社に伝えます。 |     |     |
|                                      | 4               | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。  | 12               |     |       |     |   |                                    |     |     |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5               | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。   | 12               |     |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 6               | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。   | 11               |     |       | 1   |   |                                    |     |     |
|                                      | 7               | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。  | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 8               | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。    | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 9               | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。   | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 10              | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 9                | 1   | 2     |     | 補足でやる教材がいつも同じものが多い。                       | 様々な教材にふれられるように工夫します。               |     |     |
|                                      | 11              | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。   | 4                | 1   | 5     | 2   |   |                                    |     |     |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12              | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 13              | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 14              | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 7                |     | 4     | 1   |   |                                    |     |     |
|                                      | 15              | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 12               |     |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 16              | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 8                | 3   |       | 1   |   |                                    |     |     |
|                                      | 17              | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 11               | 1   |       |     |   |                                    |     |     |
|                                      | 18              | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 3                | 3   | 3     | 3   |   |                                    |     |     |

|         |    |  |    |   |   |   |                                 |   |
|---------|----|--|----|---|---|---|---------------------------------|---|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 8  | 2 |   | 2 |                                 |   |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 11 | 1 |   |   |                                 |   |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 6  | 2 | 1 | 3 |                                 |   |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 11 |   | 1 |   |                                 |   |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 9  | 1 |   | 2 |                                 |   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 8  | 1 |   | 3 |                                 |   |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 10 | 2 |   |   |                                 |   |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 9  | 2 |   | 1 |                                 |   |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 12 |   |   |   |                                 |   |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 11 | 1 |   |   |                                 |   |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 12 |   |   |   | 毎回楽しみに通っている。自信がもてるようになったように感じる。 | ありがとうございます。今後もお子様の自信につながるよう支援を工夫していきます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    | こどもサポート教室きらり小幡校 |  |     |         | 公表日  | 2025年 2月 15日                               |
|---------|-----------------|--|-----|---------|--|--|
|         | チェック項目          | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点  |  |
| 環境・体制整備 | 1               | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   |     | ○       | 療育に集中していただくために壁やカーテンなどで、空間をつくっています。                        | 療育室は比較的広めに設定していますが、運動スペースがどうしても狭くなってしまいます。 |
|         | 2               | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | ○   |         | 職員の配置人数は足りております。   |  |
|         | 3               | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | ○   |         | バリアフリーといわれると当てはまりませんが、利用者様に分かりやすいマークなどで洗面所や職員室の場所を提示しています。 |  |
|         | 4               | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | ○   |         | 清掃は毎日しています。<br>業者さんのクリーニング等の利用を年に1～2回程行いたいと思っています。         | 身体を動かすスペースが足りておらず、狭く感じてしまう。                |
|         | 5               | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | ○   |         | 利用者様の年齢や状況に応じてお部屋を提供させていただいております。                          |  |
| 業務改善    | 6               | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。  | ○   |         | 月のはじめに事業所内会議などを行っております。改善できる点などがあればすぐに改善させていただいております。      |  |
|         | 7               | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 会議を行い、ご意見の周知を行っております。                                      |  |
|         | 8               | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 毎月の事業所内会議で出た意見をもとに話し合いをしています。                              |  |
|         | 9               | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |     | ○       |  | 年に1回内部監査を行っておりますが、外部の方から監査を受けた事はありません。     |
|         | 10              | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | ○   |         | 社内研修への参加は必ず行っております。  | 問題なし。                                      |
| 適切な支援の提 | 11              | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○   |         | 保護者様へのフィードバックを参考にさせていただき、支援プログラムの調整をさせていただいております。          | 問題なし。                                      |
|         | 12              | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | ○   |         | 定期的に保護者様とアセスメントを行っております。                                   | 問題なし。                                      |
|         | 13              | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | ○   |         | 全指導員も参加しながら行っております。  | 問題なし。                                      |
|         | 14              | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○   |         | 計画を確認しながらプログラムの構成を立てています。                                  | 問題なし。                                      |
|         | 15              | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○   |         | 事業所の共有のアセスメントシートを用いてアセスメントを行っています。                         | 問題なし。                                      |
|         | 16              | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○   |         | 個別支援計画に記載されております。  | 問題なし。                                      |
|         | 17              | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○   |         | 指導員間で連携しています。  | 問題なし。                                      |

|              |  |  |   |   |   |  |
|--------------|--|--|---|---|---|--|
| 供            | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |   | 評価・改善はできるだけしていくように職員には話しています。                             | 問題なし。                                      |
|              | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。  | ○ |   | イベントは長期休みの際に行っています。                                       | 問題なし。                                      |
|              | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |   | 療育の振返りは朝礼で職員全体で行っています。                                    | 問題なし。                                      |
|              | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |   | 療育の振返りは朝礼で職員全体で行っています。                                    | 問題なし。                                      |
|              | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |   | 記録がチェックされているか、職員全体でチェックするように心がけています。                      | 問題なし。                                      |
|              | 23   | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |   | 定期的を実施しております。   | 問題なし。                                      |
| 関係機関や保護者との連携 | 24   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |   | 必ず担当指導員が出席するかたちをとっています。                                   | 問題なし。                                      |
|              | 25   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |   | 保護者様の許可をいただいて、連携を取らせていただく事があります。                          | 問題なし。                                      |
|              | 26   | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ |   | 特支と普通の転籍に悩む保護者様の方とお話をしたり、保護者間で情報交換の場を設けています。              | 問題なし。                                      |
|              | 27   | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | ○ |   | 要望が出た際は、見学・情報交換を行っています。                                   | 問題なし。                                      |
|              | 28   | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                            |   |   |   |  |
|              | 29   | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |   |   |   |  |
|              | 30   | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。   |   |   |   |  |
|              | 31   | (31は、事業所のみ回答)<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                      |   | ○   |   | 連携の回数が大変少なく、今後増やしていきたいと考えています。             |
|              | 32   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | ○ |   | 交流する機会を設ける事ができておりません。                                     | 地域の方と連携した活動を行う事ができていません。                   |
|              | 33   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |   | 療育後に保護者様とのフィードバックを通して、相談の時間をとっています。支援内容の方向性を保護者様と考えております。 | 相談できるお時間帯が少ないため、相談支援がある事を周知させていきたいと考えています。 |
| 34           | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。   | ○  |   | 子育てサポートの制度でお子さんへの接し方について相談を受けてアドバイスさせていただいています。 | 問題なし。   |  |
| 35           | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○  |   | 契約時に必ず運営規定についてふれております。                          | 1度の説明だけでは足りない点もあると思いますので、何度も確認できるようなシステムを作ります。            |  |
| 36           | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○  |   | 作成時には、保護者様に確認をいただき、サインをお願いしております。               | 問題なし。   |  |

|          |    |  |   |   |  |   |                                     |
|----------|----|--|---|---|--|---|-------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | ○ |   | 作成後に説明と同意のサインをいただくようにしております。           | 問題なし。   |                                     |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | ○ |   | フィードバック中などの時間を使い、日ごろの様子を伺っているようにかたちです。 | 保護者様から相談を受けているかたちになっており、事業所から相談支援の周知はかかれていない。               |                                     |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 |   | ○ |  |   | 最近はやっておきませんので、どこかで機会を設けたいと思います。     |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | ○ |   |  | 相談支援の時間は確保できる体制はあります。来所時に相談の依頼を受けても対応できるようにしております。          | 相談支援の体制を掲示板だけでなく、口頭でお知らせしていきます。     |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   |  | ブログでの活動報告が停滞する月もあります。なるべく皆さんに周知していただけるように、ブログの更新回数をあげていきます。 | 問題なし。                               |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |   |  | 鍵のかかったロッカーで保管しております。  | 問題なし。                               |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ |   |  | LINEなどで、なるべく文面が残るように配慮しています。                                | 問題なし。                               |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | ○ |   |  | 地域交流の機会がありません。  | 問題なし。                               |
| 非常時等の対応  | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |   |  | 訓練は月に1回行っています。  | 利用者様との訓練する機会を増やしていきたいです。            |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |   |  | 月1回必ず避難訓練を行っています。   | 毎月、利用者様が参加できるようにしていきたいかと良いかもしれません。  |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | ○ |   |  | 基本情報シートにご記入いただいております。                                       | 問題なし。                               |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ |   |  | 食事提供が日ごろからあるわけではありませんが、イベントなどで食事をする場合は確認をしています。             | 問題なし。                               |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |   |  | 毎月避難訓練を実施しています。   | ヒヤリハットの事例がないか確認はしていますが、あまり事例がありません。 |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |   |  | 契約時に避難場所の説明や避難訓練の実施のについての説明を行っております。                        | 問題なし。                               |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |   |  | 事業所内会議で周知と改善内容を周知しております。                                    | ヒヤリハットの事例があまりありません。                 |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |   |  | 虐待防止研修を全職員で参加しています。   | 問題なし。                               |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | ○ |   |  | 身体拘束が必要となった場合は個別支援計画に記載をし、保護者様に同意を得ています。                    | 問題なし。                               |